

『身を切る改革』はじめての一步!!

市長・特別職・市議会議員

賞与増、見送りへ



6月の一般質問にて本村市長へ、今までは毎年ボーナスを上げ続けてきたが、『私はやらないということ』をはっきりと明言していただきたい!と質問し議会では明言を得られませんでした。今回市長の賞与増見送りを決断!



議会の内容を
動画で見よう

議会動画
[開始～ラスト迄]

毎年続いていた市長のボーナスUP見送りの結果

質問では、特別職、一般の市職員のことは敢えて問いませんが、トップの決断から『特別職・市議会議員』のボーナスUPも見送りとなりました。



議会でしっかりと質問をすることが『改革の一步』となると実感しました!
こうした、機会を一つ一つ大切に活かして『行革』を進めていきたいと思います。



相模原市民『皆さんの声』は、市政に届きます!

多くの市民の皆さんの応援をいただき市議となり、6月の議会で質問した『市長のボーナスUP』の件は、浪人時代から多くいただいていた『市民の声』でした。今回、12月の質問では、市民の負担増となる『行財政改革』について、しっかりと追求しました。

今後 相模原の大きな課題は『財政』

市が発信する『行財政構造改革プラン』に注目を!

【行財政構造改革プランとは】：相模原市の財政状況は、非常に厳しく長期財政収支の仮試算を実施したところ、毎年度、多額の歳出超過が発生し、計画期間中の累計で約768億円に達する見込みとなっております。

そして、このまま今と同様の行財政運営を行っていくと、いずれは本当に必要な行政サービスすら、行えなくなる恐れがあると相模原市より発表がありました。その為、行財政運営を見直し、抜本的な改革を進めていく方針となりました。

Q ●歳出を抑えるためには?
●税収を増やす為には?

この『行財政構造改革プラン』についても、市民の皆さんと相模原市のことを考えていければ相模原市は変わります!

皆さんの声をお聞かせください